

令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療整備課
 担当名: 総務・医療企画担当、医務担当
 内線: 3535 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S116	電子処方箋活用・普及促進事業 (病院等)			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	医務事業費			
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	なし				針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3	
							分野施策	0303 地域医療体制の充実	SDGsターゲット	3-4, 3-8	
<p>1 事業概要</p> <p>国の医療DX工程表で概ね全ての医療機関・薬局での導入が示されている電子処方箋については、導入が進んでいない。県においても電子処方箋の活用を含めた医療DXを進めるため、対応医療機関・薬局を一定程度確保した上で課題や実務上のメリットを整理し、他の医療機関・薬局への展開を図る必要がある。</p> <p>そこで、導入に前向きな医療機関・薬局に助成金を支給し確実な導入に繋げるとともに、アンケートやセミナー開催等の協力を得ることにより、電子処方箋の活用・普及を促進し、ひいては医療DXの進展につなげていく。</p> <p>電子処方箋活用・普及促進事業 (病院等) 205,300千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 病院等電子処方箋の活用・普及促進事業 205,300千円 病院等に対し、電子処方箋導入に係る経費を助成</p> <p>(2) 事業計画 ア 既に電子処方箋を導入し、支払基金より医療情報化支援基金 (電子処方箋) の交付決定を受けた病院等に対し、助成金を支給する。 <対象施設数> (ア) 病院 79 (イ) 医科診療所 1,050 イ 電子処方箋の普及促進に向けて下記の取組を行う。 (ア) 補助施設にアンケート等に協力いただき、先進好事例を発信 (イ) 補助施設に電子処方箋普への広報に協力いただく</p> <p>(3) 事業効果 【アウトプット】 県内医療機関の電子処方箋導入補助数 病院:79、医科診療所:1050 【アウトカム】 患者が自らの薬剤情報を一元的に管理でき、健康増進につながる。 処方情報を踏まえた診察や重複投薬等の防止により、医療の質が向上する。</p>							
<p>2 事業主体及び負担区分 (国2/3、県1/3)</p>											
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>											
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円 × 0.2人 = 1,900千円</p>											
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金									
決定額	205,300	136,866						68,434	205,300		
前年額	0							0			

事業内訳書

事業名	電子処方箋活用・普及促進事業（病院等）		
単位事業名	電子処方箋活用・普及促進事業（病院等）	予算額	205,300千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	136,866	136,866	電子処方箋活用・普及促進事業費補助金 補助率 2/3
一般財源	68,434	68,434	
合計	205,300	205,300	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	12	12	書類印刷費
役務費	125	125	書類送付代
委託料	2,161	2,161	補助金申請案内に係る業務委託料
負担金、補助及び交付金	203,002	203,002	電子処方箋活用・普及促進補助金
合計	205,300	205,300	